

広報

やすらぎ

No.125 令和6年11月15日発行

ぶなの園

住民の健康を祝う集い

最高齢106歳の米澤サエさんを筆頭に、ぶなの園には100歳以上になる方が7名、90歳以上になる方まで含めると33名で、全入所者の6割を大きく超えています。9月19日には恒例の「健康を祝う集い」が開催され、町長、花巻保健福祉環境センター長よりご祝辞を頂戴しました。満100歳となる3名の方々には内閣総理大臣、県知事からのお祝い状

等も贈呈され、一緒に受け取ったご家族も大変喜ばれておりました。法人や町からの記念品贈呈もあり、加藤善三郎さんが涙を抑えきれずに述べた謝辞は大変印象的な場面でした。いつものように敬老の豪華弁当を堪能し、午後はお楽しみみのステージ。今回は北上アマチュアマジッククラブの皆さんに出演をお願いし、本格的なマジックをご披露



いただいております。人が入った箱に隙間なく剣を刺していくマジックなどは、目の前で見ると息をするのを忘れるほどの緊張感。無事に箱から女性が出てきた時には、安堵と共に大歓声があふき起こりました。午前も午後も穏やかでおめでたい雰囲気にお包まれた敬老行事、次年度も皆さんお元気で参加していただくことが私たちの願いです。



本格的なショーにみんなドキドキ

食欲の秋です!!

10月29日、デイサービスセンターぶなの園では、10月初旬に掘ったさつま芋を使って「秋を味わう会」を開催しました。

職員がお昼前から鍋でコトコト煮始め、おやつ時間の頃には、さつま芋がしっとり煮えました。利用者さん自身でお皿に盛り、あんこをトッピングしたら出来上がりです。皆さん「美味しいな、良く煮えでら」と好評でした。美味しそうに召し上がっているお顔を見られた事が、何よりも嬉しいと感じました。「来年もプランターでさつま芋を植えよう」「カボチャも植えようか?」と会話も弾みました。さつま芋の苗植えに始まり、収穫、調理して味わう事の楽しさを実感できました。

デイサービスセンターぶなの園



おいしくできました♪

ふれあいの敬老会

かたくりの園では利用者様がこれからも健康で明るく暮らしていけるよう、楽しいひと時を過ごしていただくことを目的に、9月18日と19日に敬老会を行いました。式典の部では長寿番付として最高年齢の発表や、記念品の贈呈を行いました。祝賀会では二日間にわたり梅檀保育所の子もたちの踊りを楽しむことができました。また、保育所の子もたちと触れ合えるように、子どもたちと一緒に考えて回答する「ご長寿クイズ」を行いました。利用者様は笑顔で「めんこいごと」「ありがとう」などの声が聞かれました。最後に子供たちひとり一人と両手で握手をしながら笑顔で見送る姿が印象的でした。

デイサービスセンターかたくりの園



協力しながら答えるご長寿クイズ!



表彰を受けるサエさん



大きな100歳ケーキ

10月2日、満100歳を迎えた村上サエさん。当日は残念ながら入院中でお祝いできませんでしたが、退院後の10月16日、ご家族や町長に来園していただき町からのお祝い状、記念品等を贈呈していただきました。ぶなの園からは特大のバースデーケーキと心を込めた『ハッピーバースデー』の歌で祝福。ご家族との記念写真も撮影しています。想いを伝えることが難しいサエさんですが、『ありがとう』という気持ちが表情から伝わってきた100歳のお祝いでした。

新しい特定技能外国人がやすらぎ会へやってきました!!

11月1日の夕方、新しくぶなの園で勤務してもらう特定技能外国人の2人がやってきました!インドネシア出身の男性2人です。施設へ到着してから、辞令交付を行いました。やすらぎ会の仲間としてこれから一緒に頑張ってもらいたいと思います!2人の詳しい紹介はまた今度改めてしたいと思います!



事例研究発表会を今年も開催しました。例年、各事業所から参加を募る形でしたが、今年は人材不足などの影響もあり、ぶなの園施設福祉課チームと、かたくりの園チームの2チームの参加となりました。今回、発表の後に質疑応答の時間を設けました。より詳しく知りたい、ここは具体的にどう取り組んだのか?など、職員からの質問も多く出て、とても有意義な時間となったように思えました。どちらの発表もですが、利用者さん、そして利用者さんのご家族の気持ちに真摯に向かう姿勢がとても感じられるものでした。忙しい中、今回参加してくださった2チームのみなさん大変お疲れさまでした。

第4回やすらぎ会 事例研究発表会

1 BM愛チーム (かたくりの園)

自宅で生まれ育ち
自宅で全うしたい
~親子の思いを実現に~

2 SA★PU★RI (施設福祉課)

その方「らしさ」を
大事にしたい
~緩和ケア対応記録~



■先日のTVで、「ガン」をテーマにした番組に衝撃。最新の研究でガンになる原因の66%が細胞分裂による遺伝子のコピーミスとか。これまで酒やたばこなど生活習慣に注目されてきたところだが生活習慣に起因するものは29%ほどとか。健康な人でも細胞分裂によるコピーミスは毎日数千個生まれ、免疫細胞により排除出来ずに生き残ったものが増殖を繰り返して15年程かけてガン化していくとの内容だった。健康に気を使って生活していてもガンになることは避けられない宿命とか。がん化された細胞が発見され治療できるのは2年以内とか。医学の進歩によって、「肺がん、胃がん、大腸がん」など早期発見早期治療で9割が治る時代」とも。発見できる時期は人それぞれなので検診は大事とのこと。■アンチエイジング。健康長寿社会にあるけれど、生きてる限り老いは止められない。老いを楽しむためにも、神経質にならない程度に検診を受けることが大事と思うこのごろ。

あたたかい善意を頂戴し厚くお礼申しあげます

令和6年9月1日～10月31日

【ご寄付】

- ・石川 みね子 様
- ・井口 文子 様

【ご寄贈】

- ・玉泉寺 様
- ・藤田 重信 様



10月18日、モンゴルから技能実習生として3年、特定技能外国人として約1年、ぶなの園で働いてくれたノミンさんの送別会が行われました。ぶなの園での思い出を振り返りながら、ノミンさんへの感謝を伝えました。いろいろありましたが、立派に成長したノミンさん。新天地でのご活躍を心から応援しています！



あしあと

【9月】

- 2日 医務室立入検査
- 3日 出張理容
- 11日 在宅福祉課第三者委員会議
- 15日 広報やすらぎ発行
- 17日 出張理容
- 18日 かたくり敬老会
- 19日 住民の健康を祝う集い
(19日まで)
敬老会弁当
- 24日 秋の彼岸法要
- 26日 看取りケア学習会
- 29日 福祉まつり

法人の主な動き

【10月】

- 8日 出張理容
- 10日 褥瘡対策勉強会
- 15日 入所検討委員会
- 16日 村上サエさん百歳お祝い
- 18日 ぶなの園総合避難訓練
(夜間想定)
- 21日 出張理容
- 22日 参院選不在者投票
- 24日 かたくりの園第三者委員現場調査
- 25日 かたくりの園防災総合訓練
- 30日 内部監査
- 31日 理事会
- 事例研究発表会
- 施設福祉課第三者委員現場調査

やすらぎ会ホームページ
最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

編集後記

涼しくなった事によってカメムシがでてきましたね。この間、靴下を履いた時に親指の辺りで何かがうごめいているのを感じ、瞬時に靴下を脱ぎ捨てました。カメムシはいろんなところに潜んでいる。気を付けましょう。

やすらぎ会広報委員会

- 照井 彩香 山鼻 望 恵
- 高橋 正広 柴田

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389